



土崎みなと歴史

伝承館だより

第 1 号

令和元年 11 月発行 秋田市土崎みなと歴史伝承館 指定管理者：土崎みなと街づくり協議会
〒011-0945 秋田市土崎港西三丁目 10-27 TEL. 018-838-4244 HP: <https://tuchizaki.com/>

■秋田市土崎みなと歴史伝承館 利用案内

- ・開館時間：9:00 ～ 17:00 休館日：火曜日（休日の場合は翌日）、年末年始 入館料：無料
- ・館内施設（伝承室、資料調査室、学習室等）の利用について：祭りの踊り・港ばやしの練習や、地域の歴史・文化・地域振興に関わる研修・会議などを目的として利用可（無料）。詳しくは、TEL. 018-838-4244

向寒の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。毎々格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。おかげさまで土崎みなと歴史伝承館は、平成 30 年（2018 年）3 月 24 日のオープンから 1 年半以上が経過いたしました。そしてこのたび、街づくり協議会（当館）が行う催事・事業のご報告やご案内をするべく、『土崎みなと歴史伝承館だより』を発刊する運びとなりました。以後半期に 1 度、刊行の予定です。今後ともよろしくお願い申し上げます。

発刊に際し、港ばやし保存会の大川正会長と、港商友会の佐藤久輝会長より寄稿していただきました。

「土崎みなと歴史伝承館だより」発行によせて



港ばやし保存会
会長 大川 正

このたびは「土崎みなと歴史伝承館だより」の発行おめでとうございます。

2016 年 12 月に「土崎神明社祭の曳山行事」がユネスコ無形文化遺産に登録され、この港ばやしの素晴らしさも世界に向けて PR できたものと受け止めております。

こうした中、土崎みなと歴史伝承館の開館以来、展示曳山での港ばやしの定期演奏を通じて地元の皆様はもちろん土崎地区以外の方々へのアピールをしております。港ばやしは、「土崎港曳山まつり」において、場面に合った五曲（寄せ太鼓、湊ばやし、湊剣ばやし、加相ばやし、あいや節）が演奏され、まつり

に関わる人々の心をゆさぶり、大きな感動を与えてきましたが、港ばやし保存会では次の担い手の育成にも力を入れ、港ばやしの伝統を後世に継承し、人づくり、街づくり、そして賑わいづくりに土崎みなと歴史伝承館と共に担えるように今後とも協力してまいりたいと思います。

結びに土崎みなと歴史伝承館のますますのご発展を祈念し、お祝いのことばといたします。

曳山祭り通じた伝統の継承とまちづくり



港商友会
会長 佐藤久輝

土崎みなと歴史伝承館はここ土崎港の歴史と文化を伝える新しい観光施設として開館し一年半が過ぎ、来館者数も6万人を超える盛況ぶりで、私達にとっても喜ばしい限りです。今、社会情勢は、高齢化が進み、人口流出と厳しい状況下にあります。そんな中で、私達がすべきことは、地域の文化や遺産、歴史を次世代へ継承することで明るい未来の創造と、土崎の活気に満ちたまちづくりとっております。ここに暮らす者たちが地元へ愛着を持ち、今の子供たちがここでずっと暮らしたいと思える心を育てることが大切と感じます。

先日、伝承館秋まつりを行いました。当日は神明社青年会が土崎神明社例祭の曳山を製作し伝承館周辺を運行。子供を中心とした約300人ほどの参加者が曳山を取り囲み綱を引き、クルーズターミナルでは県外観光客を歓迎しました。伝承館では演芸やみなと囃子、キッズ民謡の披露、屋外では地元ならではのふぐ鍋の振る舞いなどを行い、約2,000人が来場し終日賑わいました。

こうした例祭事業を通じ地域の歴史や伝統、文化を将来の担い手となる子供たちへと伝えることが私達がやるべき使命だと思っております。土崎の伝統を活かしたまちづくりで、地域の活性化とにぎわいづくりを、そこに暮らす人達と一体となり今後も展開していきます。

伝承館 令和元年度上半期 リポート

■通年で行っている催し物 その1

- 港ばやし保存会 港ばやしの定期演奏会
毎週日曜日・祝休日(休演日もあり) 11:00～(約20分)
- 土崎港伝統芸能伝承会 踊りの披露及び講習会
月1～2回 日曜日 11:30～(約20分)



港ばやし、踊りをぜひ聴きに・見に来てください！

※開催日は館内掲示またはホームページ <https://tuchizaki.com/> をご覧ください。

■通年で行っている催し物 その2

●土崎港被爆市民会議

土崎空襲の語り部、土崎空襲跡地巡り
※利用団体より要望の都度行っています。



■入館者5万人達成

6月29日(土)、当館の入館者が5万人を突破し、該当者には記念品(土崎の特産品)が贈られた。

※10月31日現在、入館者数は63,562人。



■かすべの展示・かすべの煮つけ試食会 (土崎港曳山まつり)

土崎港曳山まつりの時期に合わせて、当館では7月6日(土)～8月31日(土)、ガンギエイ(かすべの元の姿)の乾燥標本を展示した(主催:男鹿水族館 GAO)。標本のかすべの展示はユニークで、特有の臭いとともにその存在をアピールした。

7月20日(土)・21日(日)のまつり当日は、GAOの魚類担当学芸員青山晃大さんが、来館者にガンギエイについて解説を行ったほか、土崎婦人会有志によるかすべの煮つけの試食会が行われ、多くの来館者に振る舞われた。まつりの2日間は21時まで開館し、合計来館者数は延べ1,337人。

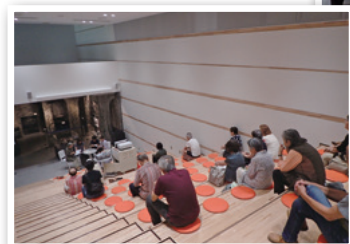


■土崎空襲展・土崎空襲3部作上映会

8月22日(木)～9月9日(月)、企画展示室にて、2019 土崎空襲展「戦争と暮らし展」が開催された(主催:土崎港被爆市民会議)。

長きに渡り、毎年展示を行ってきた同会議ならではの、貴重な資料が多数展示されたほか、絵本・まんが等を含めた関連書籍を閲覧できるスペースも設けられた。

また会期中の9月7日(土)・8日(日)、階段教室にて「土崎空襲3部作上映会」が行われ、CNA秋田ケーブルテレビ制作の3作品『語りつぐ土崎空襲』『戦争の爪痕』『アップルは届かず』が上映されたほか、絵本や『証言・土崎空襲』の読み聞かせも行われた。



■秋まつり

9月29日(日)、土崎みなと歴史伝承館秋まつりが開催された(共催：港商友会)。

朝からあいにくの雨で、子供達が参加できる曳山運行はスタートが30分遅れたほか、外の特設ステージで行われる予定だった演芸披露は、伝承館内の曳山展示ホールで行われた。しかしながら、町内等の華やかな演芸や、港ばやしの演奏がその場を盛り上げた。

昼前には港商友会によりふぐ鍋(先着300食)が振る舞われ、昨年同様好評だった。また、午後から陽も射すなか運行した曳山は、秋田港クルーズターミナルまで運行。寄港していた大型クルーズ船の乗客を歓迎するなど、地域全体で盛り上がった。



伝承館 今後の予定 ※10月31日現在

お問い合わせ：土崎みなと歴史伝承館
TEL. 018-838-4244

館内掲示、ホームページ <https://tuchizaki.com/>
もご覧ください。

「土崎歴史探訪」街あるき

11月13日(水) 9:30～12:00
コース：伝承館→土崎神明社→
土崎街区公園→正善院→金刀比羅
神社→貴城院→伝承館 参加無料

●大井錦亭書展「ふるさと(土崎)を書く」

11月23日(土)～12月1日(日)

火曜日休館日 9:00～17:00 入場無料

●銭谷真美講演会「ふるさと秋田を語る」

11月23日(土) 15:00～ 入場無料

当日先着100名 共催：土崎経済同友会

土崎 少年野球の記録

講演会 入場無料

11月16日(土) 13:30～

内容：ベビー野球について

主催：土崎史談会

●「太平洋戦争」と土崎空襲展

12月4日(水)～12月11日(水)

火曜日休館日 9:00～17:00 入場無料

●土崎空襲を伝える上映会

12月8日(日) 11:00～12:00 入場無料

主催：土崎港被爆市民会議 協力：CNA

「土崎の移り変わりと北前船」展 (併催：昔の正月遊び)

12月14日(土)～来年2月2日(日)

年末年始・火曜日休館

9:00～17:00 入場無料

※予定(10月31日現在)